

開発技術センター

企画・開発・設計

世界に類のないものをつくる。 環境に配慮してつくる。

理想科学は、「世界に類のないものを創る」を開発ポリシーとして、プリントワークを革新する製品の開発に取り組んでいます。製品の開発・設計の段階から環境への配慮を実行するしくみをつくりあげています。

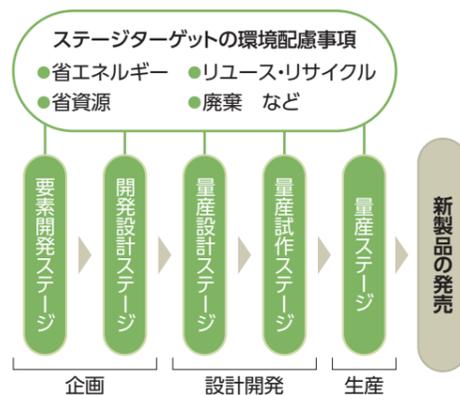
5つのステージでの判定会議を経た製品のみが新製品に

性能・安全性・環境などさまざまな面でお客様にご満足いただくために、また、期限までに確実な生産・販売を行うために、独自の「新製品実現プロセス」に沿って新製品の開発を行っています。

新製品実現プロセスでは、新製品の発売までを5段階のステージに分け、ステージごとにクリアすべき条件と整備すべき内容を「ステージターゲット」として設定。このステージターゲットを達成できないと、次のステージに進むことができず、達成状況の確認や課題の解決をステージごとに実施することで、製品開発を確実に進めています。

このように、判定プロセスを経て目標をクリアした製品のみが、お客様のもとに届き、お客様の日々のプリントワークを支えています。

環境配慮の実施プロセス



※次のステージに進む際には移行判定会議を行っています。

お客様が製品を使用し、廃棄するまでの環境負荷低減をめざして

印刷機は、オフィスや店舗、学校など、さまざまなプリントニーズを支えています。その稼動には電気や紙・インクといった資源を消費することから、稼動時にできるだけ資源をムダにしないよう、製品使用時の省エネルギー、省資源といった環境配慮の側面を強く意識して製品の開発に取り組んでいます。そして、製品廃棄時のごみをできるだけ減らし、資源として有効に利用するために、リユース・リサイクルを考えた設計を行っています。

また、各設計開発部門間で、部品の材質、制御回路の消費電力、製品に使用される化学物質などのデータや各国の法規制の動向などを共有し、製品開発に役立てています。

*1…製品ライフサイクル全体を通して環境への負荷が少なく、環境保全に役立つと認められた商品につけられる環境ラベル。
*2…オフィス機器の省エネルギー基準である「国際エネルギースタープログラム」の判断基準を満たしている対象製品につけられる環境ラベル。

TOPICS

「リソグラフMV」が中国テンサークル認証取得

理想科学は、海外で生産・販売する製品においても環境に配慮し、環境ラベルの取得を行っています。中国の環境ラベルのひとつである「テンサークル※」の取得もその一例です。

2010年度は、中国で生産・販売しているデジタル印刷機「学印宝」[RISO RV9790C]の2機種が、認証を取得しました。これに続き2011年度は、「リソグラフMV」が認証を取得しました。

※テンサークル:中国の環境ラベルのひとつで、1993年に中国政府により制定され、環境保護部 環境認証センターの下で運営・管理されているマーク。認証にあたっては、製品の生産、使用、回収・リユースの全般にわたって定められた基準をクリアすることが求められ、認証取得後も、工場への立ち入り審査が定期的に行われる。



リソグラフMV9790C

中国環境ラベル「テンサークル」認証